

便潜血陽性！その結果スルーしていませんか？

# 大腸CT検査

## ご案内



### ※便潜血検査の判定が陽性の方へ

便潜血検査は、痔で陽性となることもあります。病気が隠れていないか確認するためにも、ぜひ大腸の精密検査を受ける事をおすすめします。

大腸内視鏡検査に抵抗がありましたら、苦痛の少ない大腸CT検査をおすすめします。

### 大腸がんの死亡率は、女性で第1位

現在、日本人のがん部位別死亡率で『大腸がん』は、女性で1位、男性で2位です。

死亡率が高い理由の1つに、便潜血反応検査で陽性になっても、「痛い・苦しい・恥ずかしい」などの理由から、精密検査を受診せずに、放置している方が多いことがあります。

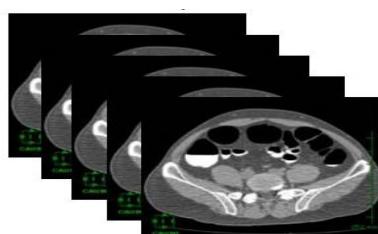
また、生存率の調査から、早期発見できればほぼ完治することが分かっています。

(参考資料：国立がん研究センターがん情報サービス、人口動態統計によるがん死亡データ 2021年)

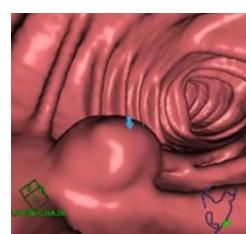
### 精度が高く、苦痛の少ない『大腸CT検査』

『大腸CT検査』とは、CTで得られた画像をもとに、腸の病気やポリープなどを見つけるための検査です。撮影時には腸が拡張している必要があるため、炭酸ガスを肛門から注入します。炭酸ガスは速やかに腸管から吸収され、呼気中に排出されるため、検査後の腹満感が軽減されます。

撮影室に入ってから15~20分程度で検査は終了します。



CT 画像データ



仮想内視鏡像



仮想注腸像

## 大腸がんを早期に発見するために画像診断をおすすめします。 画像診断には**大腸内視鏡検査**と**大腸CT検査**があります。

### 大腸内視鏡検査



### 大腸CT検査



#### [メリット]

- ◎ 大腸内を直接見る事ができる。
- ◎ 検査に統じて、ポリープの切除等の治療ができる。

#### [デメリット]

- ◎ 下剤の量が多い。
- ◎ 検査の時間が長い。
- ◎ 痛みを伴うことがある。

#### [メリット]

- ◎ 下剤の量が少ない。
- ◎ 検査の時間が短い。
- ◎ 痛みを伴うことが少ない。
- ◎ 大腸以外の臓器(肝臓・胆のう・脾臓等)を確認できる。

#### [デメリット]

- ◎ 大腸内を直接見る事ができない。
- ◎ ポリープの切除等の治療ができない。
- ◎ ごく少量の被ばくを伴う。

聖隸沼津病院ではどちらの検査も受診できます。



### 大腸CT検査のながれ

#### ○診察（病院）

検査日までに問診と検査説明をします。説明後に、検査食と薬をお持ち帰りいただきます。

#### ○検査準備（自宅）

前日は検査食を食べます。前日と当日に下剤や造影剤を飲んでいただきます。

#### ○検査当日（病院）

CTにて撮影を行います。

#### ○結果説明（病院）

後日、検査の結果について説明します。

### お問い合わせについて

#### ○聖隸沼津病院を受診ご希望の方

**※必ずご予約が必要です。**

**TEL:055-952-1000**

★お電話にて、「聖隸沼津健康診断センターからの紹介です。」とお伝えいただき、病診連携室への取り次ぎをご依頼ください。

受付時間 9:00~16:30 (月~金曜日)

9:00~12:00 (土曜日)

※日曜日・祝祭日は除く